

いずもぎき

第97号
2017 平成29年10月23日

議会だより



9月定例会

もくじ

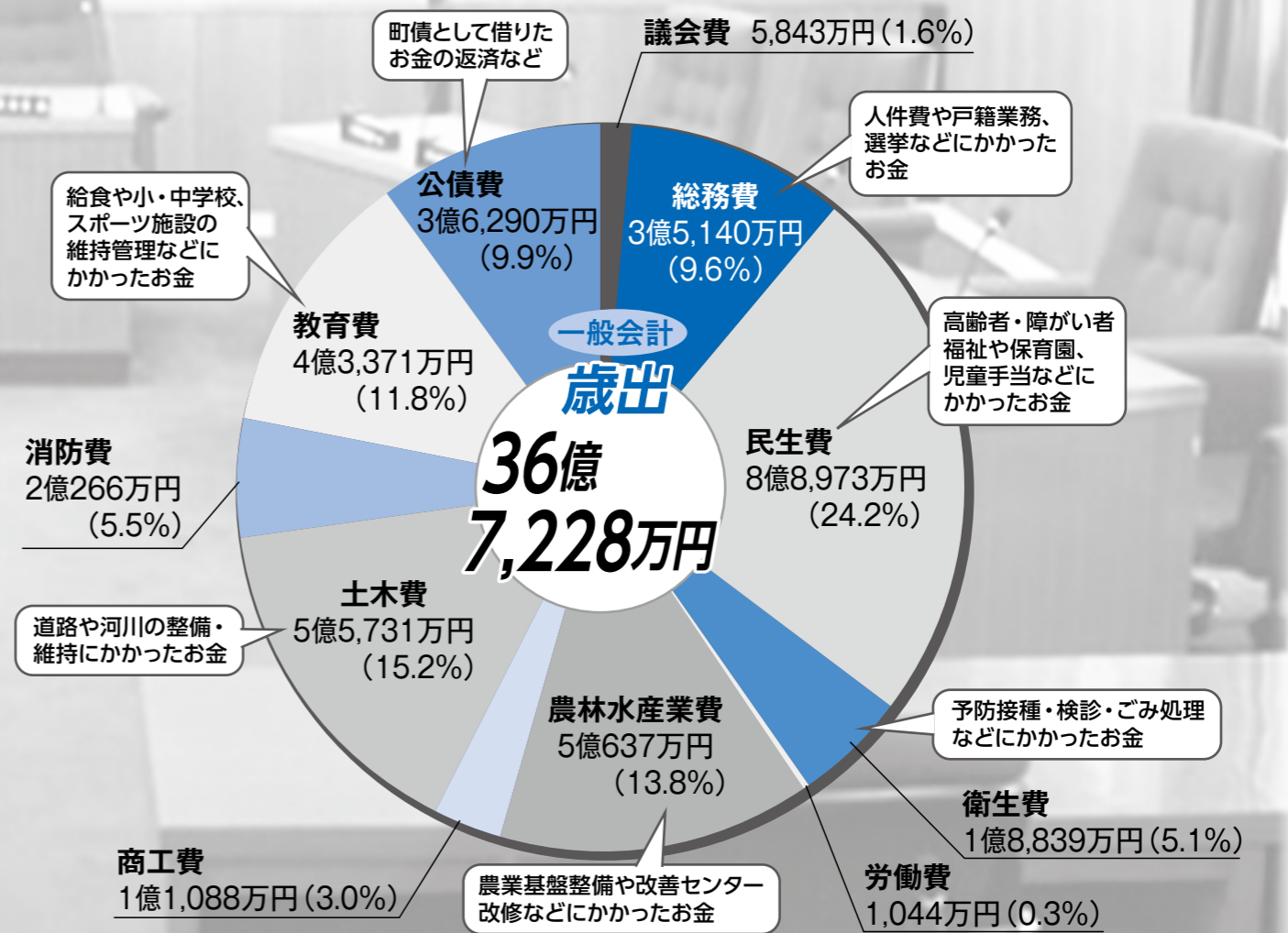
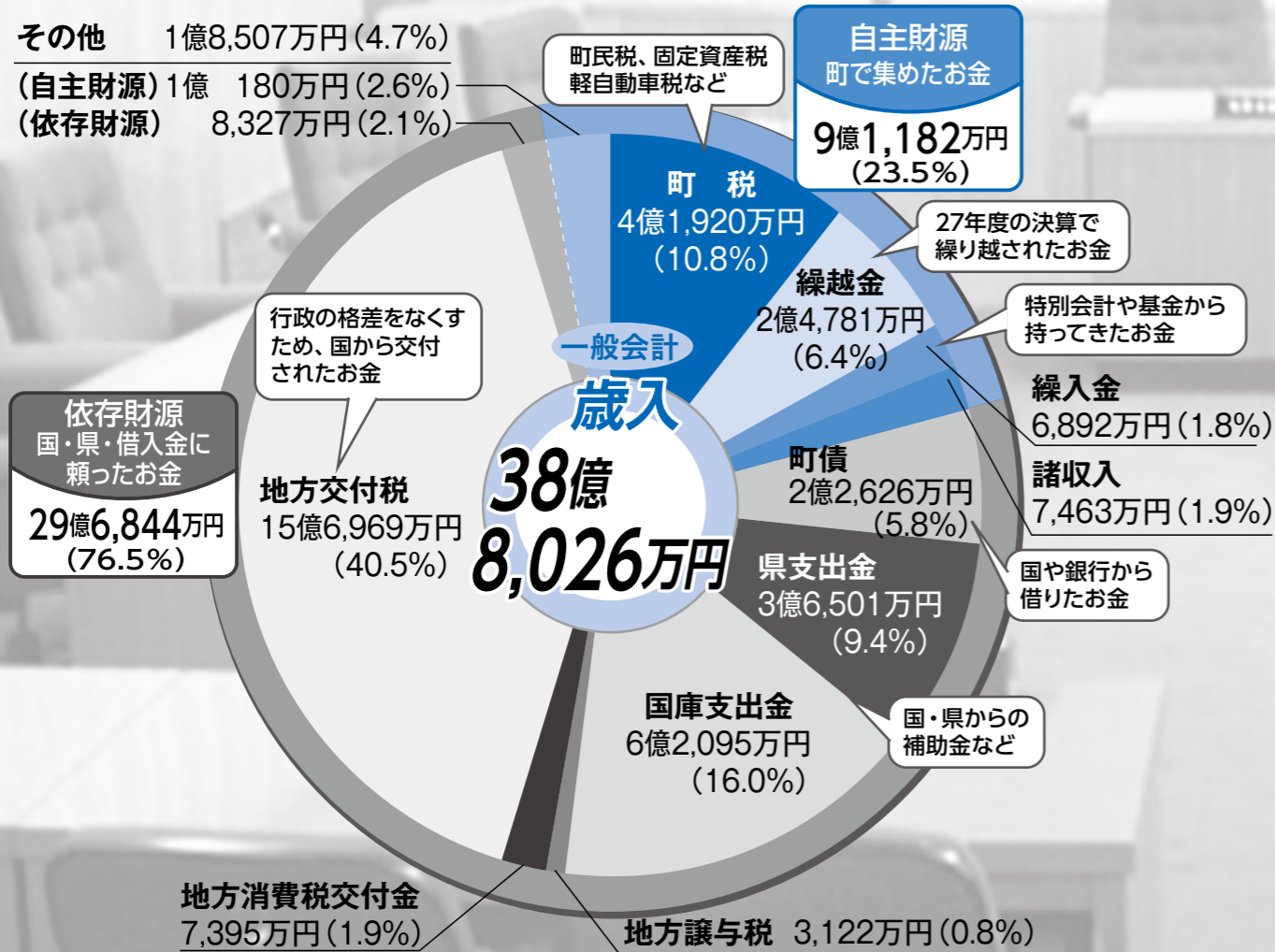
平成28年度決算認定	2	一般質問一覧	10
平成28年度主な事業	4	一般質問(3人が町政をただす)	11
決算審査特別委員会	6	吉川地区視察・傍聴案内	14
9月定例会補正予算等	7	出まえ議会のお知らせ	15
補正予算質疑	8	新議会に期待すること	16
全員協議会・議会のうごき	9		

平成28年度決算認定

一般会計並びに8特別会計の決算は

9月11日から9日間の日程で定例会が行なわれました。

歳入 一般会計 38億8,026万円 特別会計 18億9,629万円 総額 57億7,656万円 (前年比 2,639万円減)
 歳出 一般会計 36億7,228万円 特別会計 18億 236万円 総額 54億7,464万円 (前年比 217万円増)



各会計の決算状況

会計名	決算		差引残高
	歳入	歳出	
一般会計	38億8,026万円	36億7,228万円	2億 798万円
特別会計			
国民健康保険	6億4,365万円	6億 895万円	3,469万円
介護保険	6億7,468万円	6億3,387万円	4,080万円
後期高齢者	5,512万円	5,485万円	27万円
簡易水道	1億6,968万円	1億6,367万円	601万円
特定地域生活排水	1,446万円	1,382万円	63万円
農業集落排水	1億1,124万円	1億 749万円	374万円
下水道	1億7,593万円	1億6,943万円	650万円
宅地造成	5,151万円	5,024万円	126万円
合計	57億7,656万円	54億7,464万円	3億 188万円

金額は千円以下を切り捨てて表示

●町債(借金)と基金(貯金)の状況

(28年度末・一般会計分)

平成29年3月末人口：4536人



平成28年度 町のお金 こんな事業に使われました！

住みたい・くらしたい町へ

～注目事業を紹介します～

総務課関係

- ・デジタル簡易無線通信システム工事 1,295万円……緊急出動時の連絡体制の整備
- ・防火水槽設置工事 2,284万円……消防水利の確保
- ・災害時非常用物資 369万円……原子力災害時の備蓄品



防火水槽設置工事



町民課関係

- ・資源ごみ分別回収・処理委託 2,164万円
- ・一般ごみ収集運搬・処理委託 3,559万円……生活環境の保全と公衆衛生の向上

保健福祉課関係

- ・放課後児童クラブ整備工事 904万円……児童の居場所の確保と健全な育成
- ・高齢者福祉タクシー利用料助成事業 585万円……高齢者の社会参加促進
- ・介護ロボット導入支援特別事業補助金 92万円……介護動作による腰痛を引き起こすリスクの軽減



介護ロボット



放課後児童クラブ整備工事

産業観光課関係

- ・出雲崎まるごとオーナー創生事業 410万円……農産物のPR, 交流人口の増加
- ・改善センター放射線防護対策工事 1億8,235万円……放射線防護に対する機能強化
- ・きずな実行委員会負担金 950万円……町の観光振興とイメージアップ



きずなIX



改善センター放射線防護対策工事

建設課関係

- ・松本南住宅団地造成工事 1,596万円……分譲への促進
- ・水道施設管路工事 5,289万円……老朽管更新による安定配水

教育課関係

- ・中学校体育館・校舎棟外壁改修工事 8,026万円……危険予防と防災力の強化
- ・小学校通学バス運行委託 2,058万円……地域的格差の是正と安全性の確保
- ・八手地区埋蔵文化財試掘調査 1,833万円……ほ場整備における遺跡の調査



松本南住宅団地造成工事



中学校体育館・校舎棟外壁改修工事

ここが
聞きたい!!



高桑 佳子 委員長

決算審査特別委員会

平成28年度一般会計・特別会計決算は決算審査特別委員会に付託して審議し次の意見を付して全会一致で認定されました。

総務文教分科会

教育課関係

小中学校入学祝金の支払い時期を早めて、入学準備金として保護者が有効活用できるように制度の見直しを求める。

ノーマディアデーの取り組みを、より効果的にするため、青少年夜間講座や出雲崎ツズ夜間講座のさらなる拡大・拡充や新しい施策の検討を求める。

良寛記念館入館者数が、1万人を切ろうとしているが、予定されている改修等のほかにガイドの養成や効果的な広報活動など、より積極的に進められるよう求める。

町民課関係

税の徴収に関し、収入未済額の解消には税負担の公平性を確保するため、より一層改修を進められるよう求める。

総務課関係

職員の研修について、担当職務として受講するもの他に、自発的な研修等に取り組まれるよう求める。



社会産業分科会



保健福祉課関係

CKD事業は、効果が出ており、さらなる慢性腎臓病対策事業の強化を求める。

ふれあいの里の高齢者筋力向上トレーニング事業のPRを強化し、町民の健康と長寿命化に努めるよう求める。

産業観光課関係

観光が当町の主要産業であることを踏まえ、当町の観光案内看板の改良・見直しを求める。

町が管理するトイレの清掃や土地の草刈り等を徹底し、町内の環境美化に努めるよう求める。

産業観光課・建設課関係

町借地について、現状に合った、借地料の見直しを求める。

県内初!

平成 29 年度 9 月補正予算

新生児聴覚スクリーニング事業 県内トップをきって助成!!

会 計		補正額	補正後の予算額
一 般 会 計		1,256万円	34億7,889万円
特 別 会 計	介 護 保 険 事 業	4,101万円	7億2,448万円
	簡 易 水 道 事 業	300万円	1億6,922万円
	下 水 道 事 業	346万円	1億9,900万円

主な歳入

- ・観光費寄附金…………… 500万円
- ※2・スポーツ振興くじ助成金……………3,950万円
- ※2・多目的運動場整備事業債……………△8,450万円

主な歳出

- ・町新生児聴覚検査費助成…………… 12万円
- ※1・町有建物除却工事…………… 766万円
- ※2・多目的運動場整備工事……………△3,850万円

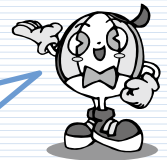
教 えて 定 例 会



※1

町有建物除却工事はどの
ことなの?

石井町2区の旧磯野邸を購入
できるようになったんだ。危険
家屋になっていて、旧おかめ寿
司と一緒に解体する予定だよ。



※2

多目的運動場整備工事って、
どうしてこんなに大きく減額
されたの?

落札金額が少なく収まったことに加え
て、スポーツ振興くじ助成金が受けら
れることになったからなんだよ。



人

事

案

件

固定資産評価審査委員の
選任に同意

中 野 正 和 氏 (大門)
小 黒 重 幸 氏 (久田)
(平成29年10月4日から3年間)

教育委員会委員の任命に同意

佐 藤 正 志 氏 (中山)
大 磯 多 華 子 氏 (羽黒町)
(平成29年10月18日から4年間)

ここが聞きたい!!

9月11日

補正予算質疑

主な質疑内容を掲載します。

諸橋議員 追加の郵便料にしては高額と思うが、値上げに関わるものか。

町民課長 マイナンバーに關して通知をする場合、普通郵便ではなく簡易書留にするよう指導があったため。

有害鳥獣捕獲の担い手確保補助事業補助金

5.4万円

天領の里エレベーター修繕工事

64.3万円

中川議員 どんな修繕が必要なのか。定期的な保守点検をおこなっているはずだが、保守管理料に含まれないか。

加藤議員 利用者の安心安全を考え、消耗部品の定期的な交換を組み込んだメンテナンスを検討すべきでは。

産業観光課長 ペアリング等3カ所の交換となる。2ヶ月に一度の定期点検と年一回詳細な点検を行っていき、今回は点検結果により交換が必要と判断されたもので、定期的な保守の範囲を超えるものと判断した。安全のための点検は行っている。

がけ地近接等危険住宅移転事業費補助金

80.2万円

小黒議員 すでに対象物件はあるか。

建設課長 船橋地内住家1件がある。

言語指導士育成受講料

18.0万円

高桑議員 誰がどのような目的で受講し、どう活かされるか。

保健福祉課長 9月1日付で子育て支援業務にあたる保育士を採用している。新潟医療福祉大学において、今後、療育事業を行うために、基本的な言語指導知識を受講する予定である。

新生児聴覚検査費助成

12.0万円

高桑議員 早い判断をいただき、すばらしいと思う。対象になるのは、平成29年度からか。

保健福祉課長 平成29年4月1日以降の新生児が対象となる。



陳情

陳情第4号

「全国森林環境税の創設に関する意見書」採択に関する陳情

審査結果

採択

陳情第5号

「学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書」採択に関する陳情

審査結果

採択

可決された意見書

発委第1号

「全国森林環境税の創設に関する意見書」

議決結果

原案可決

発委第2号

学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書

議決結果

原案可決

議員発議

道路財特法による補助率等のかさ上げ措置に関する意見書

平成20年度から29年度までの10年間、道路整備に掛かる国の負担割合は65%の補助率で配分されている。今後50%まで引き下げが検討されているため、国費負担高上げ制度を引き続き継続を求めるもの

議決結果

原案可決

全員協議会

主なものから抜粋して掲載しています

第6回 8月18日

●7月3日からの大雨被害対応状況について

諸橋議員・高橋議員 避難世帯は吉川集落8世帯であった。吉川地域は半世紀以上、災害と向き合っている。地域の苦しい現状を何とか改善していく対応は出来ないか。

町長 土砂災害区域特例法が施行され、出雲崎町はイエローゾーン・レッドゾーンが全体地域にあるという観点から全町避難としていた。吉川地域の安全確保のため、全力で対応にあたる。道路の迂回路新設の意見があったが、逆に被害が大きくなる可能性があるため、不可能である。自然災害に対応する施設の改善に全力を挙げて対応する。

加藤議員・高桑議員・安達議員

災害時、病気の人たちの医療体制や認知症等見えにくい症状の方々の体制を充実させて欲しい。紙ふうせん等の施設を利用出来るように検討いただきたい。

●平成30年産米の生産目標について

産業観光課長 県から示された内容であるが、暫定版で在庫状況により修正する可能性がある。目標数値は基本的に平成28年度米と同数で考えている。

諸橋議員 減反政策が終わり、個々の農業者がいろいろな方向で模索している。自分で個人から意見が出てきた場合、行政はどう考えるか。

町長 参考数値で強制力はないと言うが、大規模

農家が転作をやめて一斉に米を作るとなると大変である。もう少し県が指導力を持つように知事に強く申し入れる。

●出雲崎汐風食堂のイベントについて

小黒議員 どういった根拠でこのイベントに960万の予算計上なのか。

産業観光課長 経費に関しては出店業者と相談しながら、予備的な部分を含んでいる。出演者もお金がかかるので、ご理解いただきたい。

三輪議員 観光客の増加に向けて、一過性でないための考えはあるか。

産業観光課長 出雲崎産の米と魚は評判がいいが、PRが今一つだった。今後、結果を踏まえながら検討したい。

●石井町2区宅地購入

建設課長・総務課長 相続関係で時間がかかっていたが、購入できることになった。購入費用は街並み環境開発基金からと考えている。危険家屋となつているので、旧おかめ寿司、磯野邸と合わせて解体撤去したい。費用は2件合わせて770万円程度である。

●新生児聴覚検査費用助成の導入を

高桑議員 この検査は、聴覚に異常が見つかった場合、早い対応で効果が得られるので重要だと思う。県内市区町村で費用助成は実施されていないが、早い対応を願いたい。

保健福祉課長 新生児訪問の際に母子手帳を確認しているが、助成は行っていない。前向きに検討したい。

●美食街めぐりの反省を

加藤議員 6月の美食街めぐりでは、一部の店舗で提供に非常に時間がかかって苦情となつていった。反省・改善点はどうか。

●R352展望坂の排水は

高橋議員 豪雨になると展望坂の小路階段から滝のようにあふれていた。改良工事を行う際、排水について特段の配慮をいただきたい。

産業観光課長 イベントの翌週に店主から事情をきいたところ、後半の人数が想定以上で甘かったと反省している。秋のイベントには参加せず、改善策を整えたいとしている。

建設課長 当初から水処理については意見をいただいていた。設計に配慮してもらおうよう県に申し入れていく。県と連携して後々問題とならないようにしていく。

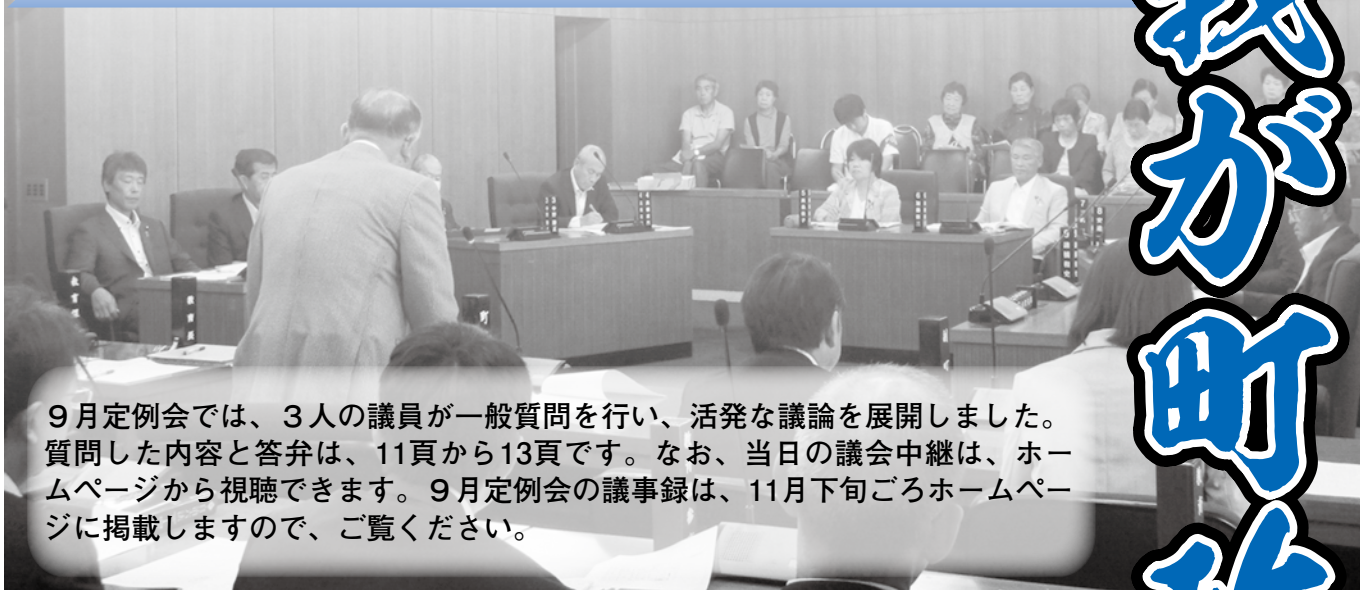
議会のつぎ (主なもの)

平成29年7月～9月

- 7・5 議会報特別委員会 (議会だより第96号)
- 7 議会報特別委員会 (議会だより第96号)
- 12 議会報特別委員会 (議会だより第96号)
- 26 全議員研修会 (前期) (新潟市)
- 8・18 第6回全員協議会 広報研修会 (新潟市)
- 9・1 議会運営委員会
- 11 9月定例会招集日 議会報特別委員会 (議会だより第97号)
- 12 社会産業常任委員会 総務文教常任委員会 決算審査特別委員会
- 15 13 9月定例会2日目 (一般質問)
- 19 議会運営委員会
- 27 9月定例会最終日 吉川地区視察 議会報特別委員会 (議会だより第97号)

一般質問

我が町政を問う



9月定例会では、3人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。質問した内容と答弁は、11頁から13頁です。なお、当日の議会中継は、ホームページから視聴できます。9月定例会の議事録は、11月下旬ごろホームページに掲載しますので、ご覧ください。



質問項目

三輪 正議員

- ・日本遺産の登録について
- ・愛郷教育の推進について

13ページ

質問項目

高橋 速円議員

- ・良寛記念館について
- ・町長の予算執行について

12ページ

質問項目

小黒 博泰議員

- ・消防水利の整備について
- ・水道事業について

11ページ

3人の
議員が質問

消防水利の整備について



小黒 博泰 議員

町長

防火水槽などの水利整備を進める

島崎川の護岸整備を

小黒 糸魚川大火は記憶に残る火災で、当町に於いても今年に入り3件の火災が発生している。

消防には水が必要で消火栓だけでは足りないのが現状であり、水利の確保が重大であると考えている。海岸地区は妻入りの街並みで住宅密集地である。川西・駅前地区も住宅や団地が多く住宅密集地と考えるなかで、島崎川を防火用水利として階段設置等、護岸の整備をする考えはないか伺う。

町長 消防に必要な水利は市町村が整備する事になっていくが、消防庁の基準に従うと厳しい問題がある。川は渇水期に水量の安定確保ができるか確認できない状態であり、県との協議も必要である。消火活動の安全面、経済面に於いても大変に難しい。消防団員は

島崎川の状況を確認しているの、緊急の場合は安全を確保して消火活動ができるように検討していきたい。

てまり団地の調整池は

小黒 てまり団地の調整池は水利には十分な貯水能力があると思うなかで、防火水槽のような吸水管の配管整備はできないか。

町長 調整池は大規模開発に義務づけられた池で、下流への水の調整が目的で水を貯める事は出来ない。水を貯めて消火活動に使用する事は許されないし、事故があった場合に大きな問題になる。

調整池を改修等するのは難しいので、柏崎消防署と協議しながら新たに水利を確保し初期消火できるようにさらに検討していく。

水道事業について

町長 良質な水を供給していく

黒崎水源の整備は

小黒 当町の水道は全て地下水を利用している。町全体で16箇所水源（井戸）があり、9箇所の浄水場で処理し給水を行っているなかで、黒崎水源だけが塩素消毒のみである。ろ過装置をいつ設置するのか伺う。

町長 黒崎水源は50年経過し一番古い水源であり、確かにいろいろなご意見がある。水質基準は達成しているが、水質が硬水であるため平成27年から大釜谷の浄水場から軟水の水を駅前地区に供給している。隣に用地も確保しているの、施設更新時期や水質の調査をしながら検討していく。

いつまで地下水に頼る

小黒 最終処分場のエコパークがあるが、有害物質が出る可能性があるなかで、いつまで水源を地下水に頼るのか伺う。

町長 地下水汚染はあってはならない。水質について万全を期して漏水等がない様対応して今日に至っている。問題は生じないと確信している。



黒崎水源

良寛記念館について 財産目録が町民に未だ公開されて いないが？



高橋 速円 議員

町長

主なものから公開していこうと 考えている

高橋 管理体制制だが、三つの課（教育課・産業観光課・総務課）に係るのではなく、町長直轄にして将来に備え、責任の所在をはっきりさせる必要がある。

管理は町長直轄で

町長 当時、徹底して確認、調査した。遺失してはいけない。572点の目録はできている。所蔵品目録はある。今後広報などで主なものから公開していきたい。

高橋 平成25年の1月より管理が町に移行し、町の財産になった。しかし、今日まで町からその内容について詳しい情報が公表されていない。移行時に（財）良寛記念館が文科省に提出した時の財産目録が今日まで町民に示されていない。町民に早急に報告があつてしかるべきではないか、町長に伺う。

町長 横断的に捉える必要がある。竹林は管理が難しく大変だ。

総合的に対応したい

高橋 設計の谷口吉郎氏の当初のイメージでは竹林を通つてその向こうに記念館が建つて、と聞いている。今の三つの課の管理ではなく一帯の責任をはっきりすべきだ。

竹林を活かせないか？

町長 良寛記念館が扱っている博物館法では、教育委員会が所管するとされている。現体制が一体となつて邁進していきたい。

現体制で邁進する

いま良寛記念館は臨時職員によつていますが、石油記念館も併せて町長直轄にしたいかがか？



良寛記念館

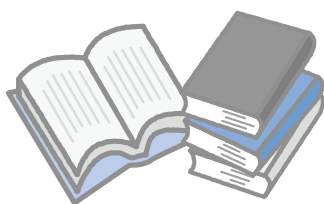
町長

法的に考えられない

「町長の予算執行について」
当初予算の1%を上限に議会に任せては？

高橋 町長は行政と議会は車の両輪と言われるが、それを現実にすべきだ。一般会計当初予算の1%を上限に議会に任せよと提案する。これにより町政への関心が高まるがいかがか？

町長 執行権等、自治法上からは考えられない。いろいろご提案には直ちに行動をおこしている。





三輪 正 議員

「日本遺産の登録申請について」

町長

北前船認定を積極的に挑戦する

出雲崎湊を北前船寄港地として追加申請を

【三輪】 「日本遺産」は

文化庁が地域の観光振興につなげる狙いで、2015年（平成27年）に認定をスタートした。2020年の東京オリンピック・パラリンピックまでに、現在54件の認定を100件程度に増やす予定である。

新潟県内では「火焰土器関係」と「北前船寄港地・船主集落」の2件が認定されている。

出雲崎は歴史、文化遺産の宝庫である。「北国街道」「芭蕉」「妻入の街並み」「石油産業発祥の地」などがあり、特に「北前船の寄港地」として越後三大湊として賑わった。4月の発表の認定市町村に残念ながら当町は入っていない。町の歴史・文化のPRと保存、観光振興のための認定を申請すべきと考えるが。

【町長】 申請について事前に話は無かった。町にとって大事な遺産であり、観光振興のためにも追加登録に積極的に挑戦する。



廻船問屋「泊屋」

愛郷教育の推進にについて

教育長

総合的な教育を実施

北前船関連遺産の整備を

【三輪】

泊屋、熊木屋などの廻船問屋を町民や訪れた人が分かりやすいように看板などを整備すべきである。また他にも日本遺産認定の話は無いのか。

【教育長】

三重県伊賀市が中心となつて、芭蕉サミット参加30市町村の「俳句、奥の細道」を日本遺産に申請の動きがある。



学力向上と愛郷教育を

【三輪】

生まれ育った郷土に誇りと愛着を持つ教育の実践は、町の将来にとって非常に大切なことである。現在の小中学校での郷土学習について伺う。

【教育長】

伝統と文化、地域を知る事業者社会科副読本の作成、良寛学習などを実施している。

【三輪】

生徒と先生に良寛記念館、天領の里、漁港、小木ノ城など町内の主な史跡や施設を訪ねてもらい、地元を知り、愛着を持ってもらう事は大切であると考えている。

【教育長】

新任の先生を対象に、4月に町内の主な観光施設などの視察を実施している。

視察報告



9/19

全議員現地視察 〜吉川地区〜

諸橋 和史



平成29年7月3日の災害状況

去る9月19日、本会議終了後、議員全員で吉川地区の視察に行きました。今年7月3日の集中豪雨

で、町全体の避難勧告が全国に報じられ、町内出身の方々から心配の声が数多く寄せられました。私も驚きました。実は、吉川地区では二十数年前から水害の被害が絶えません。私も一般質問、全員協議会等



で質問を続けてきました。二級河川藤巻川は、河川改修が県事業のため、なかなか解決できませんでした。

しかし、今

年9月に県から「河川改修は無理だが、地区の下流に調整池(350㎡〜450㎡)を造り、吉川地区の水害を減らしたい」という話がありました。

定例会最終日、議員全員で視察に行き、行政の説明を受け、地区役員の方のお話も聞きながら少しでも良い考えがないか話し合いました。吉川地区の安心・安全と共に町全体の安心・安全につながるよう、議会として見守っていききたいと考えます。



議会からのお知らせ

議会を傍聴してみませんか

次の定例会は、12月定例会です。
日程等は、防災無線でお知らせいたします。



「議会だより」の 表紙写真 大募集!

応募方法

氏名、住所、年齢、連絡先、写真のタイトル、写真撮影時期を明記し、郵送またはメールにてご応募ください。
※いただいた写真やデータは、返却しませんので、ご了承ください。

問い合わせ先

出雲崎町議会事務局 〒949-4392 出雲崎町大字川西140番地
TEL:0258-78-3112 E-mail: gikai@town.izumozaki.niigata.jp

10月24日(火)~27日(金) 4回の開催

「顔が見える議会」を目指して！

出まえ議会 を開催します。

出まえ議会は、議会が地域に出向いて皆さまと意見交換を行います。今年は、議会の活動報告は行わず、皆様からのご意見・ご要望を伺う会にしたいと思います。



お近くの会場にぜひお越しください。

開催日	会場	開場時刻	担当委員
10月24日(火)	八手地区農環センター	午後7時	総務文教委員
10月25日(水)	海岸公民館	午後7時	社会産業委員
10月26日(木)	大寺集落開発センター	午後7時	社会産業委員
10月27日(金)	井鼻消防センター	午後7時	総務文教委員

総務文教委員

高桑 佳子
安達 一雄
中川 正弘
中野 勝正
仙海 直樹

社会産業委員

加藤 修三
小黒 博泰
高橋 速円
三輪 正
諸橋 和史

どこの会場でも
参加できます!!



金子 俊治さん（川西）

少子高齢化という課題に伴う諸問題はありますが、大きな災害等もなく、早急に対処しなければならぬ問題は無いようです。平穩に推移している町政においては、町民の町政においては、町民の町政に対する関心は薄いようです。
今こそ新体制の議員・議会の活躍に期待しています。



議会モニター 募集中!

現在4名のモニターから議会を傍聴いただき、ご意見をいただいています。みなさまもぜひ、ご参加下さい。

表紙の小話



雲ひとつ無い秋晴れの下、出雲崎小学校のマラソン大会が行われました。

この日のために、頑張つて練習してきたのでしよう。たくさん保護者・地域の方々が声援をおくる中、子どもたちは懸命に全力で走り抜けていきました。この日は、出雲崎ランニングクラブのみなさんも応援に来て下さり、子どもたちと併走しながら声をかけて下さっていました。

たくさんさんの声援の中でも、お父さんお母さんの声はちゃんと聞こえています。手を振つて応える子、ちらりと笑顔を返す子、俄然頑張つて走り出す子と反応は様々ですが、応援が力になっているのだと感じました。

私はといえば、子どもの頃、

あまりマラソンが好きではありませんでした。だって、苦しいから。苦しくないマラソンなんてあるわけなのですが。でも、いやだなと思いつつながらも、やりきった後の達成感は清々しいものでした。

大人になつても、いくつになつても、「苦しいな」「嫌だな」と思う事は多々ありますが、この歳になると、一つずつやつていけば、いつか必ず楽になる時が来るものだと思つてもいいなりました。

子どもたち、マラソン大会お疲れ様でした。これから楽しいことも苦しいこともあると思います。みんなが応援するから頑張らしましょう！

(高桑佳子)

編集後記

今回の議会だよりは、いかがでしたでしょうか？

町民の皆さまとのコミュニケーションの役割と心得、各委員が、自分の担当の役割を決めて編集に取り掛かりました。

主なものは、28年度決算認定、および28年度事業、9月定例会、補正予算質疑、人事案件、議会のごきぎ、全員協議会、一般質問、出まへ議会のお知らせ等。

9月15日、一般質問があり、町婦人会の皆さま、議会モニターの皆さま、町民の皆さま等の方から、傍聴に来ていただき、ありがとうございました。

また議会モニターの皆さまには、議会ごとに傍聴に来ていただき、ご意見・ご感想などをいただき感謝しております。

結びに、今後とも、議会に対して皆さまのご意見をお寄せくださるようお願いいたします。

(中野勝正)



議会報特別委員会

- 委員長 高桑佳子
- 副委員長 小黒博泰
- 委員 安達一雄
- 委員 中野勝正